

大学の世界展開力強化事業（Campus Asia 6）
地球規模課題解決に資する教育政策マネジメント専門人材育成プログラム

2024年度 交換留学プログラム生 募集要項

1.趣旨（派遣の目的）

「Campus Asia 6」は、地球規模課題の解決に向けた教育政策マネジメントの専門人材育成を目的に交流プログラムを設定し、日中韓及びASEAN（インドネシア・タイ・マレーシア）の連携大学との海外交換留学（1ヶ国に3か月間派遣）を実施する。

2.プログラム参加期間（予定）

期間：令和6年8月1日～令和7年2月末（10月-1月の期間中3ヶ月間で派遣）

*プログラム全体スケジュール（予定）

ステージ1	8月1日-9月30日 共通科目2科目を受講（オンデマンド）
ステージ2	10月初旬-1月末（派遣先による） 派遣先大学へ実渡航 ・派遣先大学にて選択科目履修・フィールドワーク実施 （派遣期間内に全4回の学生交流ミーティングを実施）
ステージ3	国際学生カンファレンスにて最終プレゼン（オンライン）

*国際連携持続環境科学専攻学生のステージ1受講期間については7月1日～9月30日を予定。

*派遣期間については協定校と調整のうえで決定

3. 対象者および募集人数

●交流プログラムA（教育学コア）

派遣先：華東師範大学（中国）、韓国教員大学校（韓国）、コンケン大学（タイ）のいずれか

●交流プログラムB（環境学コア）

派遣先：マレーシア工科大学（マレーシア）

※国際連携持続環境科学専攻学生の派遣期間はJDPに合わせたスケジュールとなります。

●交流プログラムC（物質・材料科学コア）

派遣先：華東師範大学（中国）、韓国教員大学校（韓国）、バンドン工科大学（インドネシア）のいずれか

留学先	プログラム派遣期間	募集人数	募集対象
華東師範大学（中国） 韓国教員大学校（韓国） コンケン大学（タイ） バンドン工科大学 （インドネシア） マレーシア工科大学（マ レーシア）	左記いずれかの1ヶ 国へ2024年10月 ～1月の期間中3ヶ 月間	15名程度	人間総合科学研究群 教育学学位プログラ ム、理工情報生命学 術院国際連携持続環 境科学専攻、理工情 報生命学術院 数理 物質科学研究群のい ずれかに所属してい る大学院生

※選考は、提出された書類の内容に基づいて、関係専攻・プログラムの教員の協議により行います。

※派遣先大学は申請書に記入された希望を踏まえて決定します。但し、1つの大学に応募者が集中した場合は必ずしも申請者の希望に沿えない場合もあることをご了解ください。

4. 応募資格及び条件

- (1) 留学に必要な査証を確実に取得し得る者
- (2) 本プログラムの趣旨を理解し、留学先の授業を英語で履修し、参加者同士でディスカッションする意欲のある者
- (3) 本プログラムに基づく単位を留学先で取得し、本学において単位互換を予定する者
※派遣先で受講した科目の内容に沿って筑波大学の科目で単位認定を行うため、科目の内容によっては修了単位に含まれない可能性があります。単位認定をする際には、指導教員やご自身が所属している支援室担当者をご相談ください。
- (4) 本プログラムの目的や活動内容を十分理解し、それに沿った活動ができ、本プログラムでの学びを今後の研究活動や課題解決に積極的に還元する意欲のある者。
- (5) 本プログラムで受け入れる留学生の生活支援に協力できる者。
- (6) 渡航・滞在中の事件や事故、災害、感染症に備えて下記の4つすべてを満たすことができる者。

- ① 海外渡航システム（TRIP）を使用し留学の日程表を作成。（日程表は留学願の添付資料となる。）
※ TRIP の入力データは、「海外渡航届」、「たびレジ」のデータに統合されています。
- ② 海外旅行保険（留学に対応しているもの）および「海外安全危機管理システム（OSSMA）」への加入（費用は自己負担）
- ③ 当プログラムで推奨している海外渡航のためのワクチン接種（費用は自己負担）
- ④ 大学で実施される「危機管理セミナー」への参加（実施日未定）
※予定が掲載されましたらお知らせいたします。
TWINS掲示板にも掲載されますので、そちらも併せてご確認ください。

- (7) 親族等及び指導教員の承認を得た上で、誓約書の提出ができる者。
- (8) 感染症危険情報レベル2・3の国へ渡航する際には、「学生の渡航に関する特別措置に係る申合せ」に基づき、プログラム開始前までに所属教育組織長の許可を得ていること。

※令和6年4月12日時点では本プログラム協定校はいずれも感染症危険情報レベル2・3に該当しておりません。

なお、本事業での渡航は留学になるため、「留学願」の提出が必要です。

(9) プログラム終了後のTOEIC IPテスト受験の協力について

本プログラムでの経験を通じた英語力向上確認の観点から、本プログラム参加者にはプログラム終了後のTOEIC IPテストの受験をお願いしています。TOEIC IPテストの受験料は本学で負担することで調整しており、実施及び受験時期が確定しましたら、プログラム参加者にご連絡します。

なお、英語能力試験（TOEIC・TOEFL・IELTS等）を個人で受験される場合はその結果を代わりとして頂くことも可能です。（いずれの英語能力試験の結果についても個人名と結果が公表されることはありません）

5. 応募方法

Campus Asia 6のHPから様式のダウンロードが可能です。



<https://campusasia6.education.tsukuba.ac.jp/>

必要事項を記入のうえ、締切日までに運営事務局へ提出するようにしてください。

事務局受付 月～金 8：30-17：15（12：15-13：15を除く）

※打ち合わせ等で不在にしている場合もありますので、事前に電話(029-853-6607)をしていただくと確実です

応募締切：2024年4月30日（金）16：00までに紙媒体で事務局へ持参、または提出先の住所まで書留にて郵送ください。

提出書類

- ①申請書・誓約書（両面1枚）
- ②成績証明書（2023年度1年間の成績が評価されたもの）
- ③JASSO受給におけるチェックリスト

※締切日までに間に合わない場合はご相談ください。

提出先：筑波大学天王台1-1-1 人間系学系棟B522 Campus Asia 6 運営事務局

6. 選考

2024年5月第2週ごろまでに提出書類に基づいて選考を行います。必要に応じて面談を行う場合があります。

7. 結果通知

選考後速やかに大学が提供するeメールアドレス宛に合否をお知らせいたします。

8. 費用

(1) 授業料

派遣先大学の授業料は不徴収（筑波大学への授業料の納付は必要です。）

(2) 奨学金

本プログラム参加学生対象のJASSO奨学金制度により、月額6-7万円を給付予定。

※派遣先の国によって支給金額が異なります。

※日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者（特別永住者を含む）、成績評価係数の申請基準を満たす者（JASSO算出方法：成績評価係数2.30以上。筑波大学のGPAではありません。「成績評価係数の算出方法」を参照）のみが給付対象となります。

※「はばたけ！筑大生」や「トビタテ！留学 JAPAN」の奨学金との併給はできません。重複して申請する場合は、いずれかを辞退する等必要な手続きを取ってください。

JASSO受給の資格要件については、「JASSO受給におけるチェックリスト」をご確認ください。

(3) 自己負担となる費用（予定）

航空券代、各種予防接種・海外旅行保険、OSSMA、空港までの往復交通費、現地での食費・交通費等の雑費、パスポート・ビザの申請料及び申請にかかる手数料、海外における個人通信費等

* 「応募資格及び条件」の項を満たさないことが判明した場合、プログラム生の身分は取り消され、それまでに発生した費用はすべて学生の負担となります。

推奨する予防接種

下表記載の接種を推奨する予防接種については、必ず医療機関等に相談のうえ、抗体ができる日程を考慮して接種するようお願いします。

予防接種の種類によっては、数回（2～3回）接種する必要があるものもあります。

なるべく早く（できるだけ出発3ヶ月以上前から）、医療機関や検疫所で、接種するワクチンの種類と接種日程の相談をしてください。

国・地域別感染症情報については、厚生労働省検疫所（FORTH）のHPを参考にしてください。

<http://www.forth.go.jp/index.html>

なお、予防接種にかかる費用は自己負担です。

派遣先国名	接種を推奨する予防接種	特に気を付けたい病気
中国、韓国、タイ、マレーシア、インドネシア	(各国共通) A型肝炎、B型肝炎、破傷風、日本脳炎 (中国・タイ・インドネシア) 狂犬病 (インドネシア) 麻しん	赤痢、腸チフス、狂犬病、鳥インフルエンザ、デング熱、チクングニア熱、マラリア、コレラ、麻しん、腸炎ビブリオ

〔問い合わせ先〕

筑波大学 Campus Asia 6 運営事務局

住所：筑波大学天王台 1-1-1 人間系学系棟 B522 Campus Asia 6 運営事務局

電話：029-853-6607

e-mail：info.campus-asia6@un.tsukuba.ac.jp